



学級通信

365日

令和2年12月4日  
岐阜市立岐阜東幼稚園  
たいよう組 No. 24



鉄棒

修行がブームが  
再来！？



一輪車

### うれし涙の記

『修行』といって、園庭にある遊具や縄跳びなどに挑戦する姿があり、9月に修行カードを作りました。近頃、再び修行ブームになりつつあります。それは、一輪車や鉄棒など修行をクリアしていく友達の姿に刺激を受けたり、少し難しいことにも挑戦したいという思いが育ったりしているからだと思います。

Aさんは高いところは苦手です。雲梯は、「下りるのが怖いです。」と言って、なかなか挑戦しませんでした。それでも、総合遊具に上ったり、少し高いところから跳んだりして、Aさんなりに挑戦する姿がありました。友達の姿を見て、“自分も”という思いをもっているのでしょうか。うまく下りられる方法が分かると、雲梯への恐怖心が和らぎ、挑戦しようとする気持ちになると思い、ぶら下がった状態からどう下りるとよいか伝え、何回も遊びました。うまく下りられることが分かったことで、雲梯に挑戦しようとする思いが出てきました。しかし、なかなか前に進むことができず…。しばらく、挑戦しない日々が続きました。

先日クラスの友達の修行ブームに乗って、雲梯に誘ってみました。すんなり受け入れ、「やる！」と雲梯まで走って行きました。やってみると、何と1回目で端から端まで自分の力でクリアすることができたのです。それを見ていた数人の友達も、「すごいじゃん！」「一発(1回)でできたね😊」「おめでとう！！」とたくさん認める言葉を掛けてくれました。すると、Aさんは涙を流し始めました。周りにいた友達は何事かと思っ、一瞬固まりました。「どうしたの？」とAさんに声を掛けると、「落ちて怪我すると思いました。でも、最後までできて、とても嬉しいです😊」と涙の記を話してくれました。みんなはどこか痛いところがあるのかと心配したのですが、「嬉しくて泣いているんだあ！」「よかったあ！」とAさんの達成感と安堵感に、みんなが嬉しい気持ちになりました。私もAさんの今までの過程を知っているからこそ、とても感動的でした😊

挑戦しようとする気持ちがあっても、いろいろな葛藤の中で挑戦を渋る姿もあります。友達の頑張りにも心動いて挑戦する姿もあります。取り組んでいるのは個々ですが、その姿を応援したり、認めたりする友達の支えが必ずパワーになっていくと思います。そんな思いをクラスで共有していきたいです。

### クリスマスの雰囲気を感じて☆

「クリスマスツリーを飾ったよ！」そんな話題が子供たちから出てくるようになりました。もう12月ですもんね。我が家も早く出さないかと🙏

「クリスマスには、いろいろな飾りがあるんだよ」と話しているので、リースを作ってみようかと誘ってみました。子供たちはやる気満々で作り出しました。“やってみたい！”という気持ちが育っていることが嬉しいです。リースの素材は『藁』。自分たちで育てたもち米の藁を使って三つ編みをしました。自分の髪の毛や毛糸などで三つ編みを知っている子はスイスイと作り、三つ編みってどうなっているのか知らない子は交互に編み込んでいくことを知らせながら作って行きました。交互に編み込んでいっただけで、きれいな縄になりました。「すごいのができた！」「これ、おもしろい！」思った以上の仕上がりに、満足げな子供たち。ここに、木の実などを飾ってクリスマスの雰囲気があふれるリースにしています。できあがったら、ご家庭に飾ってくださいね🎄

